



LONGER BATTERY LIFE

MORE BATTERY POWER

太陽光発電技術



単一のシリコン結晶ウェーハから作られた単結晶セルは、特定の角度で太陽を受け取る時にエネルギーを収集するのに最も効率的です。このため、単結晶ソーラー技術は、太陽追跡技術を利用できる大規模な高ワットの固定設備に一般的に好まれます。

多結晶セルは、さまざまなシリコン結晶ウェーハを融合させて作られています。単一のパネルでの囊胞のこの組み合わせは、散乱（部分的に陰影が付けられた）または角度の付いた太陽光線からより効果的にエネルギーを収集し、さまざまな太陽条件下でより一貫した電力供給を可能にします。

OptiMate Solarポータブル充電器は、多結晶技術の自然な利点とスマートなソーラー充電制御を組み合わせ、バッテリーの充電を安全かつ簡単にします。パネルを太陽の一般的な方向に向けると、バッテリーは最適な充電を受けます。これ以上の専門知識は必要ありません。



OptiMateソーラーパネルには、4つの頑丈なコーナーブラケットを備えた頑丈なアルミニウムフレームが取り付けられています。各コーナーブラケットには、パネルを適切な場所に設置するために使用できる複数の取り付け穴があります。吸盤マウントまたはOptiMate調整可能スタンドを使用してOptiMateを取り付けることができます。

OptiMate吸盤マウントは、OptiMateコーナースタンドから取り外しが簡単に行えます。各吸盤の小さなプルタブは、それが取り付けられている表面から簡単に取り外すことができます。吸盤マウントは、10Wおよび20Wトラベルキットに含まれています。オプションで個別に入手することもできます。



OptiMate 40W、60W、および80Wトラベルキットには、パネルの背面に完全に折りたたむ調整可能な背面スタンドが付属されています。

スタンドの各「脚」は、地形に合わせて個別に調整でき、クロスバーにより安定性を強化しています。アンカーループは各脚の先端に組み込まれており、標準のキャンプ/テントペグ(キットには含まれていません)を打ち込む事が出来ます。その為、パネルは弱風から中程度の風に耐えることができます。



OptiMate充電コントローラーは、バッテリーの回復、充電、保守を行うマルチステップ・プログラムを備えた完全密閉型充電器です。LEDディスプレイにより充電の進行状況を簡単に把握する事が出来ます。ソーラーパネルは、太陽光を吸収すると電力を供給します。バッテリーが正しい充電電圧を受け取るように電圧を調整するには、充電コントローラーが必要です。OptiMate充電コントローラーを使用する事により、安全で24時間・年中無休のバッテリー充電・メンテナンスを100%自動で行うことが出来ます。

バッテリーに正しく接続されています。接続し充電が開始された後は、コントローラーが全ての充電管理を行います。



OptiMate充電コントローラーは、「夜間」または太陽光発電が利用できない場合でも、バッテリーの充電状態を表示し続けます。

表示モードは充電状態からモニター状態に変わり、その間LEDは3秒ごとに点滅します。太陽光発電のが開始されると、モニターモードから充電モードに変わります。



OptiMate充電コントローラーは、ソーラーパネルの出力レベルに応じて、バッテリーを効率的に充電出来るよう自動で充電出力を調整する事が出来ます。

コントローラーは、自動的に完全な太陽下(晴天時)では連続充電を行い、暗い場所(曇り時)ではパルス充電に切り替えます。

この二通りの充電方法により、暗い場所でもバッテリーは高電流のエネルギーパルスで充電する事が可能です。